

設置工事説明書 リモコン

品名	
台所リモコン	MC-127V(A)
増設リモコン	SC-120(A)



U266-0680(00)Ⓚ

070 00012 60696 5

工事される方へ

- 機器を正しく安全に使用していただくために、この設置工事説明書をよくお読みになって指定された工事を行ってください。
- 本品を指定する機器にご使用ください。

※このリモコンは旧通信方式のリモコンです。接続する機器によっては、機器本体の設定切替が必要となります。切替方法については機器の工事説明書をご確認ください。

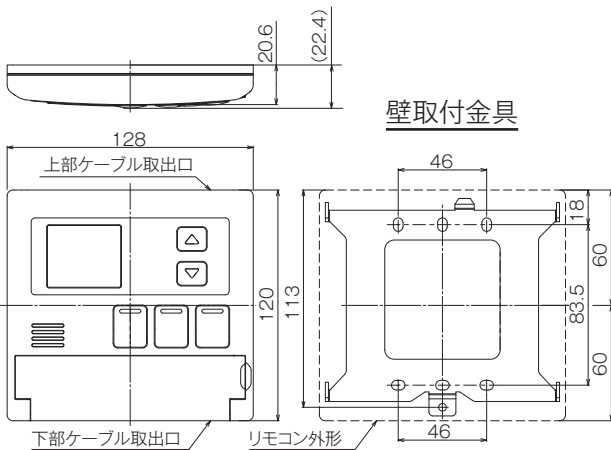
1 設置前の確認

- 機器本体からリモコンまでの接続線は24V以下ですので、この配線工事は「小勢力回路の工事」に該当し、電気工事士の資格がなくても工事できますが、電気設備技術基準に合った電気工事で施工してください。
- 下記の場所には取り付けしないでください。
 - ・温度が高くなる場所
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・湯気のかかる場所
 - ・油のかかる場所
 - ・特殊な薬品（ベンジン、アルコールなど）を使用する場所
 - ・水しぶきのかかる場所
 - ・段差のある壁面（ケースが変形して不具合が発生することがあります。）
- 絶対に浴室内に設置しないでください。
- 壁面埋込配線の場合は、最初にリモコン取り付け壁面から2芯ケーブルが引き出されていることを確認してください。
- 音声スピーカーが搭載されているリモコンに金属屑が付着すると音割れなどの原因になります。リモコンに金属屑などが付着しないように、壁に取付ける直前に包装材を外してください。

2 外形寸法図

単位：mm

台所リモコン・増設リモコン



注) 上図および本文中のリモコンのイラストは、一例を示したものです。他の型式のリモコンのデザインは、これらのイラストとは異なります。

3 付属部品

- 梱包内には下記の付属部品が入っています。設置工事の前にご確認ください。

増設リモコン

台所リモコンと同様の付属部品が入っています。

部品名	形状	個数	備考	
ケーブルクランプ 7N		12.2	1	UC-25ケーブルとUC-25Cケーブルを3本一緒にクランプするとき使用

台所リモコン

部品名	形状	個数	備考
リモコン本体		1	
壁取付金具		1	MC-120V シリーズ専用
⊕トラスねじ M4 × 6		1	
⊕木ねじ φ 4.1 × 25		2	
オールプラグ (SC-120(A)は除く)		2	
⊕小ねじ M4 × 25		2	スイッチボックス用

※ケーブルクランプは機器側で使用するものです。

機器の設置工事説明書をお読みください。

※リモコンの変形や取り付け不良の原因となりますので、ねじ類は必ずリモコンに付属のものを使用してください。

4 別売部品

- 別売部品は機器の必要に応じ別途お買い求めください。

名称	型式
2芯ケーブル (台所・増設リモコン用)	UC-25-□□ (リモコン側…Y型端子) UC-27-□□ (機器側…Y型端子)

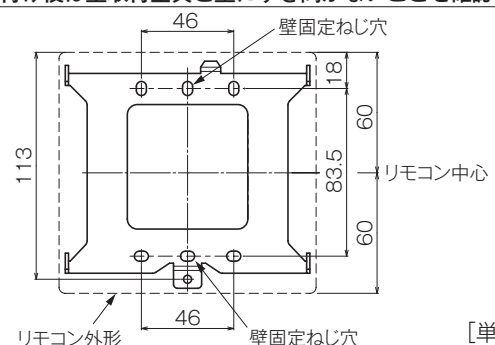
5 台所リモコンの取り付け

露出配線で台所リモコンを木壁面やコンクリート壁面に取付ける場合

- ① 壁取付金具を壁面に付属の⊕木ねじにて固定してください。壁（または壁の素地）がコンクリート・ブロックなどの場合はオールプラグ用穴（φ6、深さ25mm以上）を2カ所あけ、オールプラグを入れてから、付属の⊕木ねじにて固定してください。MC-60V3、MC-100Vなど、従来の壁取付金具とは互換性がありませんので、既に取り付いている壁取付金具は取り替えてください。

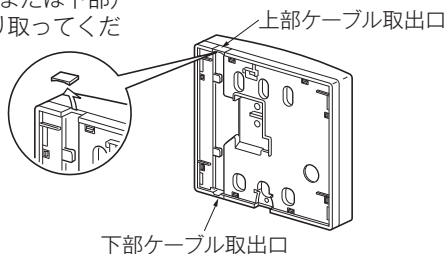
※⊕木ねじを締め付けすぎると壁取付金具が変形するおそれがありますのでご注意ください。

取り付け後は壁取付金具と壁にすき間がないことを確認ください。

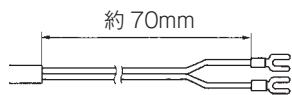


[単位：mm]

- ②ケーブル取出口（上部または下部）をニッパーなどで切り取ってください。

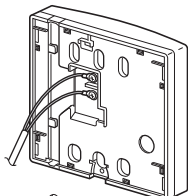


- ③上部取出口のときは2芯ケーブルの外側の被覆を約70mmむいてください。（下部取出口の場合は約90mmむいてください）



- ④2芯ケーブルのY型端子をリモコン裏面の端子に接続してください。

接続の際には、ビスのゆるみ、より線のほだけた芯線が出ていないことを確認ください。



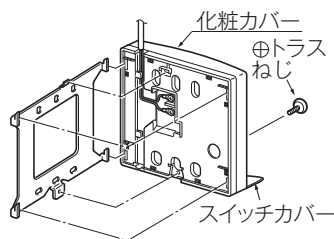
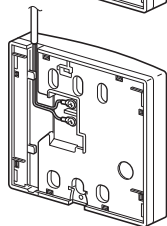
- ⑤2芯ケーブルをケースのツメにひっかけて固定してください。

※以下のイラストは上部ケーブル取出口を使用する場合のものです。下部ケーブル取出口を使用する場合も同様の手順で行ってください。

※2芯ケーブルの被覆が完全にケースから出ていることを確認してください。樹脂が変形し不具合が発生することがあります。

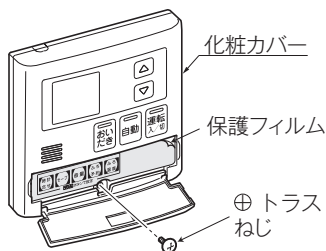
- ⑥壁取付金具にリモコンを取り付け、スイッチカバーを開き、付属の⊕トラスねじ（M4×6）で固定してください。

※化粧カバーは必ず組み付けた状態で取り付けてください。



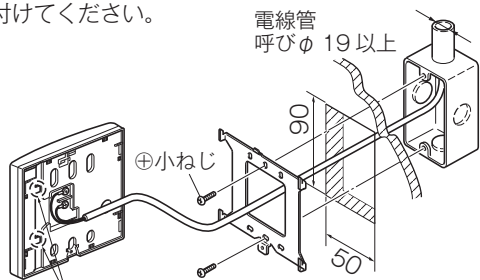
注) ⊕トラスねじを締め付ける際、インパクトドライバーは使用しないでください。樹脂が変形して不具合が発生することがあります。また、トルク規制ができるドリルドライバー（ドライバードリル）の場合は、0.49N・m（5kgf・cm）以下のトルクで締め付けてください。

注) スwitchカバーの中のスイッチに張ってある透明の保護フィルムをはがしてください。



壁内埋込配線で台所リモコンをスイッチボックスに取り付ける場合

- ①壁取付金具を付属の⊕小ねじ（M4×25）にて、スイッチボックスに取り付けてください。



このツメは露出配線用です。スイッチボックスに取り付ける場合は、ケーブルをひっかけないでください。露出配線以外でこのツメを使用すると不具合が発生することがあります。

※横向きのスイッチボックスには施工できません。



- ②2芯ケーブルのY型端子をリモコン裏面の端子台に接続してください。
③壁取付金具にリモコンを取り付け、付属の⊕トラスねじ（M4×6）で固定してください。

注) ⊕トラスねじを締め付ける際、インパクトドライバーは使用しないでください。樹脂が変形して不具合が発生することがあります。また、トルク規制ができるドリルドライバー（ドライバードリル）の場合は、0.49N・m（5kgf・cm）以下のトルクで締め付けてください。

注) リモコンを壁に固定するときに、ケーブルが壁とケースの間に挟み込まれると、樹脂が変形し不具合が発生することがあります。特に壁埋込配線でスイッチボックスを使わずに施工する場合は、よく確認して設置してください。

注) 台所リモコンを設置する建物が高气密のコンクリート住宅の場合や、台所の換気口が小さい場合などは、換気扇を回すと部屋が負圧になり、リモコンの取付面と壁との隙間から外気が流入してリモコン周囲の壁が変色することがあります。換気扇を回したときにリモコンの周囲から外気の侵入が感じられた場合は、台所リモコン全周をコーキング剤でコーキングしてください。

6 2芯ケーブルについて

- ケーブルは別売の専用2芯ケーブル（UC-25-□□またはUC-27-□□）を使用してください。
- パイプシャフト設置・パイプシャフト扉内設置の場合は必ずUC-27-□□を使用してください。
- パイプシャフト設置で市販品を用いる場合は、JIS C 3312に合格のVCTを、その他の設置の場合はJIS C 3306に合格のVCTFを用い、仕上外径9mm以下のものをご使用ください。
- 芯線の公称断面積が0.5mm²より小さいケーブルは故障の原因となりますので使用しないでください。

- ケーブルにY型端子を圧着する際、より線のほだけた芯線が出ていると、端子に接続時にほだけた芯線がもう1本のケーブルと接触してショートすることがあります。これは機器が正常に作動しないばかりでなく、機器本体の電装ユニットの故障にもつながりますので、より線のほだけた芯線には十分にご注意ください。
- 2芯ケーブルは他の電気製品の電源コードと離して配線してください。洗濯機・冷蔵庫・衣類乾燥機・インターホンなどの電源コードと近接・併走配線すると、機器が作動しないことがあります。また、テレビ・ラジオ・ステレオなどの電源コードと接近して配線すると、テレビなどの画像・音声にノイズ（雑音など）が入ることがあります。
- ケーブルは直接熱の影響を受けないところに配線してください。
- ケーブルをコンクリートなどに埋め込む場合には、電線管などに収めてケーブルに傷がつかないように保護してください。
- 各リモコンの2芯ケーブルの長さは25m以内とし、ケーブル線の総延長が50m以内になるようにしてください。
- 2芯ケーブルが余る場合は、機器の外にて処理してください。（機器の中へは絶対に押し込まないでください）
- リモコンケーブルは必ず2芯線を使用し、機器本体との接続側にはY型端子を圧着してください。

- 2芯ケーブルを機器本体と接続するときは、機器の電源プラグが抜いてある（分電盤の専用スイッチが「切」になっている）ことを確認してから行ってください。



- ケーブル線径と電線管の関係
ケーブル線を電線管に入れて配線する場合は、ケーブル仕上外径は端子をケーブルに圧着する前と後では異なりますので注意してください。
- 2芯ケーブルの場合は電線管呼びφ19以上をお使いください。
- ケーブル接続時には、ケーブルに付着した水滴や油がリモコン端子に付着しないよう、配線の途中にU字トラップを設けてください。